

図書館人物事典

日本図書館文化史研究会 編

A5・450頁 定価(本体12,000円+税) ISBN978-4-8169-2678-5 2017年9月刊行

- 2014(平成26)年までに物故した日本の図書館文化全般に関する人物1,421人(うち外国人約100人)を収録する人名事典です。
- 日本の図書館の黎明期を支えた人物から影響を与えた外国人まで、図書館業務に携わった人物はもとより、研究者、実業家、作家、建築家など、この1冊で様々な人物を通覧することができます。
- 経歴の中に登場する関連人物・団体名からも引ける「人名索引」「図書館・団体名索引」「事項索引」付き。

【収録人物例】

秋岡梧郎(開架式図書館の普及につとめた)／井上ひさし(作家。蔵書をもとに遅筆堂文庫を開設)／小河内芳子(児童図書サービスのパイオニア)／新村出(言語学者。京都帝国大学附属図書館長)／住友吉左衛門友純(住友家15代当主。大阪府立大阪図書館を寄贈)／浪江虔(農村図書館設立)／福田なをみ(ミシガン大学図書館アジア図書館副館長、海外の日本研究ライブラリアン)／村岡花子(翻訳家。日本初の家庭図書館を開く)／森清(『日本十進分類法』(NDC)を考案)／渡邊正玄(医科大学附属図書館協議会結成を提唱)／Cheney, Frances Neel(チェニー、フランシス・ニール 慶應義塾大学の日本図書館学校でレファレンス教育を行う)／Gitler, Robert Laurence(ギトラー、ロバート・ローレンス 日本図書館学校(JLS)初代主任教授)／Gordon, Elizabeth Anna(ゴードン、エリザベス・アンナ(ゴルドン夫人) 東京市立日比谷図書館開館の際に多くの図書を寄贈(「日英文庫」))／Ranganathan, Shiyali Ramamrita(ランガナタン、シヤリ・ラマムリタ 『図書館学の五法則』制定)

日本図書館文化史研究会について

1982年「図書館史研究会」として発足。1995年「日本図書館文化史研究会」に改称し、2017年創立35周年を迎える(会員数約200名)。機関誌「図書館文化史研究」(年1回)を発行。日本学術会議協力学術研究団体。

内容
見本

間宮 不二雄

まみや・ふじお



[生没年]1890～1970

[出身地]東京府(東京都)

[学歴]東京府立工芸学校時計科および機械製図科修了

1903年丸善入社。1915年同社を退社し、黒沢貞次郎の支援を受け渡米、タイプライターの製造、販売を学ぶ。1916年黒沢商店入社。1921年同店を退社し、独立してM.フヤセ商会を設立。1922年図書館用品の製造、販売を専業とする(合)間宮商店を創業、図書館用品類の改良、標準化に尽力した。なお、同店からは森清編『日本十進分類法』(初版-第5版:1929-1942)、加藤宗厚編『日本件名標目表』(初版:1930、改訂版:青年図書館員聯盟件名標目委員会編,1944)、青年図書館員聯盟目録法制定委員会編『日本目録規則』(1943)などの図書館関係書も刊行されている。1927年青年図書館員聯盟の結成に参加、1943年の解散まで書記長として会務にあたる。

機関誌『図研究』『青

2017.9

お問い合わせは… 日外アソシエーツ 営業局

TEL.03-3763-5241(代) FAX.03-3764-0845

〒140-0013 東京都品川区南大井6-16-16 <http://www.nichigai.co.jp/>

■貴店名

注文書

図書館人物事典

定価(本体12,000円+税) ISBN978-4-8169-2678-5

冊



9784816926785